≪共に学ぶ≫ 第22回市民教養講座（2021, No2）

テーマ：「マイクロプラスチック問題」

日時：**11**月　**7**日（**日**）　**10:00～12:00**

会場：**旧若葉台西中学校木工室**

講師：坂本広美氏（神奈川県環境科学センター研究部長）

工学博士、薬剤師

定員：40名（先着順、申込みはVOSC事務所921-0404）

受付期間10月10日～、定員になり次第締め切り

緊急事態宣言期間に入った場合は延期となります。

参加費：無料（コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用・上履き持参下さい。

海洋プラスチック汚染は世界的に深刻な問題となっており、年間約800万トンのプラスチックごみが海へ流出していると言われています。このまま何の対策も取らなければ、2050年には、海に漂うプラスチックごみの量が魚の量を上回ると推計されています。中でも、サイズが小さいマイクロプラスチックに関しては、海洋生物が餌と間違えて取りこんでしまうなど、生態系への影響が懸念されています。

STAINLESS
HARDENED
60
70
80
90
100
110
120

海岸に漂着したプラスチック

このマイクロプラスチックについて、現在世界で進んでいる研究や取組の状況と、神奈川県が実施している相模湾沿岸に漂着するMPの調査結果について解説します。問題解決のための取り組みについて提案し、皆さんで一緒に考えてみましょう。

主催：電子顕微鏡でミクロを観る会（連絡先　921-0404）

（本講座は東京応化科学技術振興財団の科学教育の普及啓発助成事業の助成を受けています）

@@@

いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツ・文化活動を

若葉台スポーツ・文化クラブ（若葉台4丁目34番1、VOSC事務所 ☎ 921—0404）

@@@